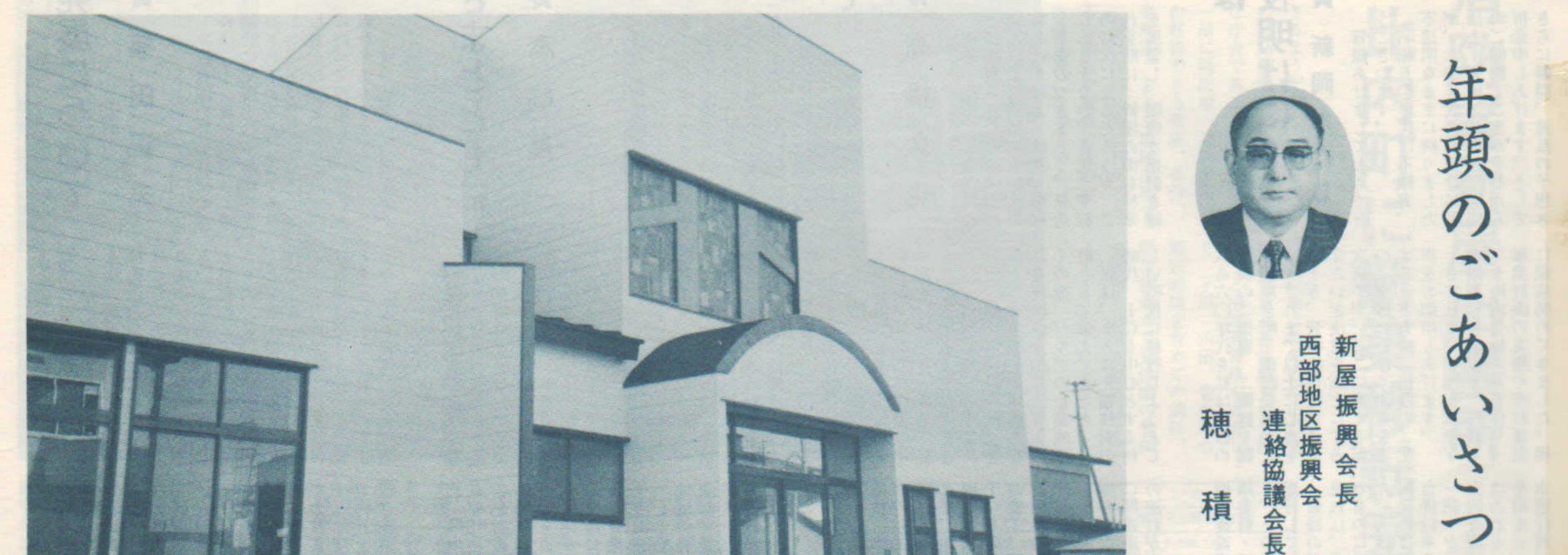
### 報 衆 あ 20 5

### 昭和60年1月1日







(1) 第 57 号

年のごあ 種会合 消防署の新 たちが放課 しまし こう る施設とし んの 心気 したこ ました E -> こと、 完 た。 新 私たち 63 ----意さ 備 層の とは有 転 ると共に 地域 を迎 利用 協力 後 3 参 0 日新小学 い建物 児童館は 施設 こう に安心し 地域住民 児童館 子供会 図書室 難 の新設 施設 おり る和 2

みだそ の宅 地の 大発展計画 15 再利 森 写真 プロ 地開発の進展等 雄物大橋完成 パス開通の 関町後、 を描 から 題が るか かびあが ば な らな 国立 時 比内 2 に伴 再検討 歩を 参 本年

近べ 8 == -として浮 呈に立 は民皆 さ 一部屋も 仏充に努め 氏の必要と しろんの

完成し の近く 成 遊戯室も 皆さ

まど 票の行 存在等 駅前 のと痛感 々義 るこ か新聞紙 2 2 導 -だけ わ や 市民の は大変な結果にな ること 判断 る 従 市民の が下 って行い な な宣伝に る選挙 裏金 てお 63 使 -

す。

の新年 を申 昭和 年はア 六十 を迎え、 新屋住民の 年のご挨拶 大統領選 八五年

識に

期待

当

屋町

新屋高

0

など

は論外

根第二次 至で 国の 命々 案張緩和 当解 首相の を 暗殺 か 配がみ 乱 発足に当 印度ガ 縮平 払競争 る等 Ξ 和 たっ 中曾 鮮 × O n O 2 ~

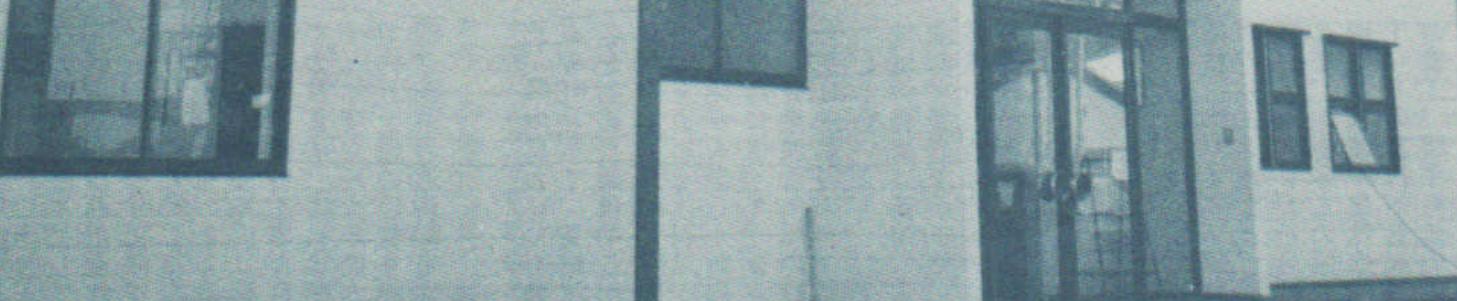
積

惇

をこえた きが 3 き 逗子 我が 市長選などで新 草の 従来 部 「緑の 日本に 那覇 根運動 政党 勢の中で 党 る動き 長 何 表 と 0 躍 を が わな

1年事 3 よ本年 いろな動 度重なる市 土地売買 市長選挙 民主 され 疑惑 E 10 迫 不 よ 益 n n n -

日新児童館完成 望 0 待 --







のらとい しど袋の伴の設所おに 新千もる私てに小総な建、をりつ 橋米にのがいよ路見う設消特まい 建と雄はいまっの直新、防定すた 設千物、ますて補し屋豊署し。も に五川南最。開助、全岩のた公の つ百上バも 発増公町浄移新共と い米流イカ 行率共の水転屋施確

適透

む めにすこ場 あ確下 でま場 人将て街るのに現る固水人よた当 が来い区ばま頼にだた道口い、り 、をる改かまっ、ろるはがだ商で 快見。造りでて石うも必五ろ店よ にとはき油。の須万う街い 取商、たや課に要人かはだ

の一一にパ浜一新一部一九橋にの 誘、、よル海、屋、)、百よ二促 致雇新るブ水新全昭の消米り本進 を用屋緑排浴屋域和羽防の上の一 はを道の水場海の六川学場流架雄 か増防ま路一浜下十地校所千橋物

の面後だ用ス整発是出かい隣こ割致 直かのけ開は備展非てらるのと山が 線ら課で始六で策実ま下さ岩がの実 道空題はの十あの現い浜な城決消現 路港と不予一り第しり羽か町定防出、にし充定年ま三たま川、がし学来 上バも 発増公町浄移新共と 、し 取商、たや課に要人かはだ るや出ち」と公水四内() 百で川 ま通て分で度すはいしに本誘て校ま 流イ力 行率共の水転屋施確 利、 り店地、港題す件を。、ろ 。す服づの帯園道年へ現 米そ鉄 たじ長です後。交とたと年致おがし パを 為と性水場、高設信 便お 組街盤土、はる、超 合う たのく整状。化をの在 みれ橋 石る浜すが半南通思。いに運り移た

漸て遅さをる革せな、新私な立な くもきざ求市やるこそ年の間ち道 新、にるめ政反たれので市題遅路 屋そ失をる運核めら前十会のれの 全のし得こ営・、の半四議山な帰町効たまとに平行難は年員積ど属 のあ感せに、和政題新をのみす、 開っはん全発を上を屋数経でベ公 発てあで力想土の軌のえ過して共 がかるしをの台制道具ま年たが施 緒近とた尽転と度に体す数。困設

年し く換す改の的がは

難の実 役道と 所路き か公街 せ共並 の施み

設は にりよ にはで密現宅のの のどこなはり五達、い集在の住便 配ううる大は万成そるしの建宅が 置なな。き小人さう西、街設用良 はりっ いさとれ遅部秋のが地く 、た
 い言るく人田周進造な かがえでな口市辺む成る な、ばしら五な部でやと まや、り横、よな万どにし、、 の手能うい人見人よ個計 都市代。う以込口う人画 ち上んが。住中 会よ市

二十一新パー設豊住七民ーと策経 号三、橋ス、の岩宅○間、思を済 線号近のの雄促羽四〇で人い考、 、線い着旱物進川二区開口まえ文 三を将工期大。地四画発増すな教 区戸とさ加。け、 号結来と供橋 線ぶ国建用完 のの栗れのそれ交 の南道設開成 公完田分受のば通 営成町譲皿たな等 早部七促始と 期仁号進、南 住、のさとめらの 着井線。勝バ 宅更県れしにな諸 工田と 平イ 建に営るて い施

幸公発れ化ものば吸をて増に下こ建 い共展ばのったな収西増加よ浜のて に施策なあとめらす部加がつ、よよ も設のらるもになるのし見て豊 県の第なもっもい方中た込約岩なと 立誘二いのと新と法心住ま五に住い 新致にとに近屋思をで民れ千も宅う 屋で国思脱代のい考あのま人作集も 高あ、い皮的商まえる消すのり団の 校り地ましな店すな新費。人、をで のま方すな活街。け屋支そ口こ浜す 誘すの。け性はそれで出しのれ田。

水をは史一合開んる見 逐と議職 道得否的朝併発。もれ皆行、委・ 行まめな一以に実のば様しそ員建 政せな課夕来ははに、のての・設 、んい題にの昭そ映そ目い任議委 市。事のは難和れるのかま務会員 道旧実多解問十程か発らすを運・ 編態とか決が六にも展新。真営都 入依言っしあ年、知は屋 に然わた難つ・新れ遅全 不たざこいて町屋ま々町 確るると歴、村のせたを

。運し貫年

٠

し副市 ぐ委計 ら員画 に長審 のに橋

ーどのイ得と性橋開 て 流関も明挙懸着パらは化の校幸い れ連供年に案工スれ、の完、いま が道用春進の、のれ地キ成南昨す 変路開まむ交勝進ば主ザ見バ年。 貌も始でこ通平排、さシ込イは し整さはと問新、雄んがなパ、 ま備れ、に題橋新物のみどス新 すさ、雄な解の屋南協ら、雄屋 。れ数物る決架豊側力れ地物高 交、年新。は橋岩のさ、域新校 通人中大、な線バえあ活大の

あ発謂北地っもののの大年名あれ り展秋部域たさな開生半四をる、 ま計田のとれい校徒を月高町県 す画市豊発思躍地にが占にめと内 。を西岩展い進域よ入めはたしに そ樹部下はまのにっ学る地時てお の立地浜新すスーてし三域代、い 計す域浜屋。テつ、た百ので又て 画るの田、将ッのシ新二中し新も のこ総の本来プ灯ン屋十学た屋特 中と合、町のにがボ高八生。衆色 でに的所・当なとル校名が昨のの

四で十て住で宅ま住らこだる考わ田 二約九お宅現のす人れのととえゆ、 四五年り新在建。口る考思い、る下戸十度ま築、設そをこえううそ西浜の億かす建新がの増とをわ考の部。 近のら。替屋もたやは基けえ中全豊 代巨十こ工地つめす西本でに心体岩 的費年れ事区とにこ部にあ転がのを なを間はがにもはと全しり換新発含 住投が昭行県効公で体てます屋展め 宅じか和わ営果営あの考すべで策た をてり五れの的住り定え。きあをい

て実様選昭しに心こ意様で、導代 き施の以和あ、厚こをの以南、を 行中にてプ作一独衆るらしめ屋と まや意来四げ格くに新付上部ご私 し心先きのりの得し地、い、の思 よと端た企上団のと場醸環多街い し市を、十ま段謝過た託に発鞭は た政体一六すの意ぐにに心展撻皆 うす技が業げ結風呼産造境くはま 。ごをるすこ血のを様 とる術。城た心土ば業、のの、す 現動、し、叱表年るたをた腸の 下。ををれを農中先聖。 し新の

の醬的条六の開新れ五代。努良練 活油にパ年でか屋る十がさ力いと 性のもル代あれの今年始てい郷ご 化醸特プはりる将年代ま今た土叱 が造色一東まこ来でかり日す新声 計業のの北すとのあらまか覚星を らのあ活パ。を展っ脱しら悟地糧

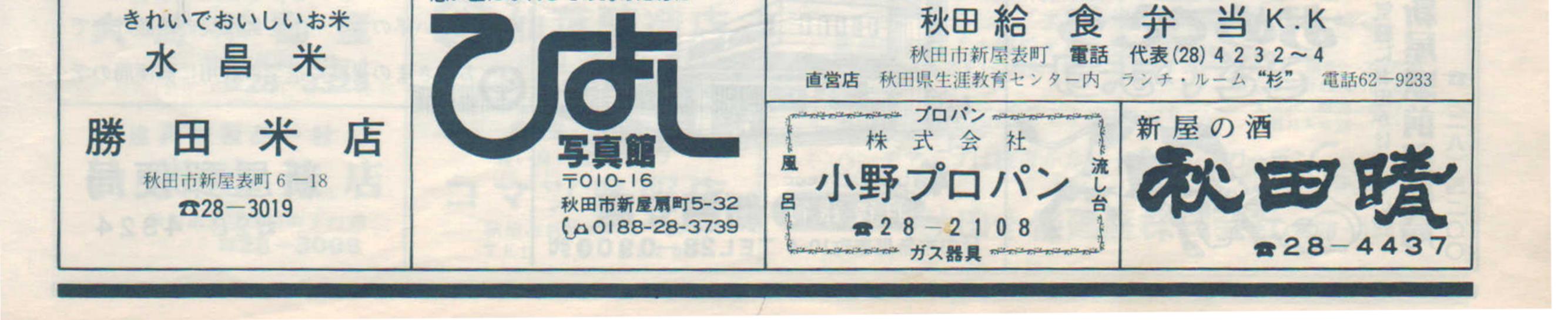
屋とく策こ一発に思従はとに展 加わっ結は考のえれて果、え具 がをい代地高れこ 必とては方速ばと てま効的新な体 浜す果に屋け策 要らお非中交なを

作遅で、化すな様りれ動時、。けな

うう

。制にポ等済まえの

て一(パを 為と性水場、高設信 でに鉄ス入 は新私道設児校で致 す二橋橋れ 前設道事置童のはし 。本かとて 進な、業に館建場て	便お 紙街盤土、はる、超 今う に互 みをが崎土多必こえ のか 生い は中沈で崎い要れる ま。 活住 じ心下は工。がもと ま	たのく整状(化をの在及れ橋 石る浜すが半南通思。いに運り移た め書り備公旧のメ移新 至ぞの 田四桂の、かバ体いこうな動ま転。 企昇。促園新促ド転屋 これ上 坂車根でこらイ形まれ話っしすす今 業格 進 屋進に 北 千鉄流 か線方今れ供パのすはがてて。る、
これは、新屋の夜明けの年としていたが屋の夜明けの年としていたい。 「「「」」の「」」ではありますが、忍従の長がいた。 皆様の連帯	できるよう、機能性のあるす。	で英加学校の学校の学校の学校の学校の学校の学校の学校の学校の学校の学校の学校の学校の学
和洋御菓子・大福餅・甘寿し・赤飯 <b>渡勇 菓子 子 舗</b> 新屋元町 第28-3836 第28-4103	高級鮮魚・料理仕出し・陶器焼 有限会社 谷 藤 室蘭市宮の森町4丁目5-8東室蘭駅西口名	<b>商 事</b> 総合事務所 TEL(45)1311~5(代表) 自宅 室蘭市宮の森町4丁目4-5 TEL(44)1569
顔・髪のイオン・サウ+器 設備 クリーン・エア・マシン器 ロダン 理容室 キンズ 新屋県住前 (28) 4064	朝ご飯は一日の活力源 ですべいですいい 大島米穀店 新屋大川町3-5 TEL 28-3305	一製材、建築、不動產一 高 高松木材株式会社 取締役社長 高橋松之助 専務取締役 高橋 大和 秋田市新屋大川町20-3 電話 28-4310(代表) 28-3027 自宅
	思い出にふれるその時のために/	<b>仕出しセンター</b> 各種仕出しお膳・折詰・皿盛・行楽・会議用弁当



## 田消防署新屋出張 比内町 - 1 1L 新築牧

話になった、 十二日比内町に新築移転し新屋出張所が昨年十二月二 囲所した。 になった、<br />
大川町の消防<br />
三十七年の永い間、お世 お世

喧樂スペー に建築設計も容易に増築で 何防署昇格を考慮し土地の 新庁舎は、 えを確保し、更 将来出張所の

報

衆

や

5

あ

事務室、 る会議室や職員の仮眠室、 の消防態勢に対応する立派 待機室等になっ 二階は住民集会に利用でき な庁舎である。 台収容できる車庫、 きるよう配意しながら当面 一階に消防車、 および機械室等で ている。 救急車等四 その概要は 受付、

> 慮) 展 ある。 て、下浜、浜田、 充実ともに果される 防災機能が交通体制の整備 周辺地域を含めての 移転地は将来の都市の発 (交通高速体制を充分配 と消防署昇格を考慮し 豊岩等の

消防、

は

ずで



大島記

層の 定員 地域の防災活動 るご協力を 残念であり いと ある か新 大きな悩み 貝の 終りに 後 そ 獲得 援会や 新屋分 03 努力をお誓 不足の状況で の獲 は若 ことで E 今後共団 全町 遺憾で 民 ŋ 12 致しま 申 0

競技大 る次第です とが えて 貝み no 団はポ 理続 抜会の支援 期 から んなの た毎年行 3 か 優勝 練習 J 12 が た 優勝を果 家族や 一分団に 向 n 大変で の「「ま大人。め伝しかが。に 未於新族変事け手る げー同する団 て統くな少 は こ、分後し終の団能

究会の 2 当 痛感 0 先頭に二 団員の日 梅若 た n t ねぎ ē めることが を守るため 1 ま た 日 12 63 -7 5 ち、 た あと当日の 0 ----たことは忘れ 3 ちの 火災現場での消火に 項 市民の 時の と懇親会に 12 協力 民謡や手踊り、 る次第です の労苦を互 寒気の強 私共は今後とも また地元の 案事項 飯島分団長を 同その責任を 提出 を得 ることがで の団 生命と財産 à 自覚のうえ が身にこ られ 事項に 員や奥 12 盛会 浅野 風雪 いに ませ 研 2 約 4

防署関 席 は 研究会はまず じめ 今回 は る 係 多数のご来賓の出 当新屋地区で や ことがで 後援会関係者を 前年度の懸 した。 消

(3)

各分団 協議 に 防災防火の 努め 研究会は 3 ことを ち回り 申 n 市南部地区 方に To 目的 災害防止 毎年 と 2 実施 13 L T 0 T

館に於 おり、 13 市 消防団 屋の 浜 南部 ます ・ 豊 岩 六分 会長に 地区 63 副団長が当た は新 開催され ・仁井田 は長谷部 6 屋 成 . 浜 さ . 秋田 Л Ħ n 2 C 7 7 91

部地区幹 当番分 第十 て回秋 研 究会が 田市业 2 新 屋分団が 防団南 吉会 去る た .

消 防活動 分団の 案事 その

現況

と

塭

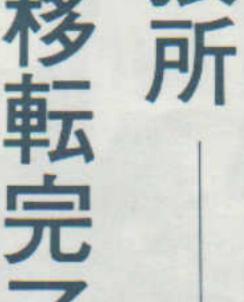
A LAND A

含旧 目新 庁 新屋大川町18番12号 新屋比内町6番6号 1,285.71m 1.838.37m\* 172.53m\* 363.15m 172.53m 744.38m\* 鉄骨4 脚11.5m 鉄筋コンクリート造15m

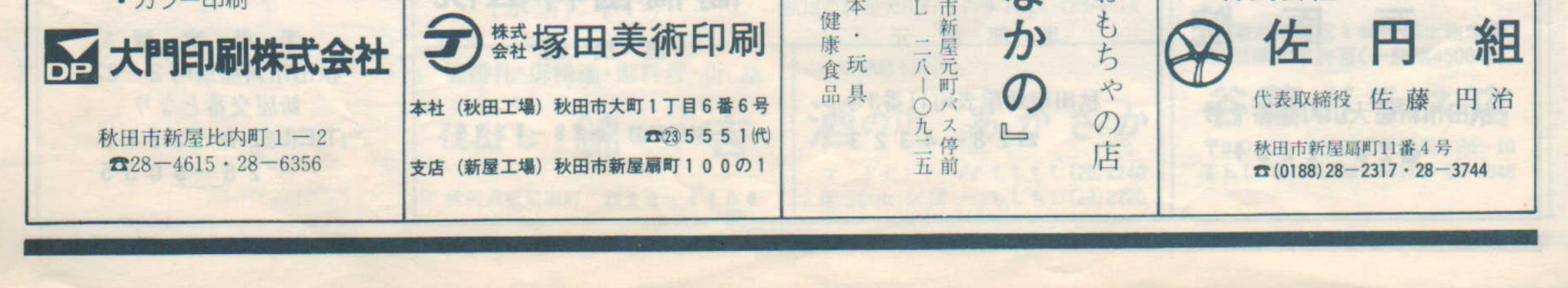
所 敷地面積 木造平家建亜鉛板茸 鉄筋コンクリート造二階建 建物構 建築面積 建築适面積 鉄骨4脚(望楼)10m ホース乾燥塔 コンクリートブロック造5.98m 油 木造平家 33.05m 鉄骨造二階建25.65m 水防倉庫 2台 配置車両消防車 2 1 日中のみ1台 常駐1台 救急車 28.7 22名 配置人員 昭和59年12月 昭和22年7月 建築年月日 4,380,000円 146,000,000円 泵 費 建

●活発な討議がなされた会場風景





洋風 200席披露宴会場 日古神社会館 TEL 2		2月1日より5日まで 男42・25才女33・19才 厄祓祭をおこないます 日吉神社務所	畳工事一式 不変色畳 <b>「た 鈴 木 畳 店</b> 一級畳技能士 鈴 木 仁   下の下新屋栗田町107 <b>282-4405</b>	
貴女の個性が今おしゃれの道へ ブティック ティファニー 「方くファニー 「方くアメン」 「うくアメン」 「うくアン」 「うくアメン」 「うくアン」 「うくアメン」 「うくアメン」 「うくアン」 「うくアン」 「うくアン」 「うくアン」 「うくアン」 「うくアン」 「ううう、 「うくアン」 「うくアン」 「うくアン」 「うくアン」 「ううううの 「うくアン」 「ううううううの 「うううううの 「うううううの 「うううううの 「ううううううううう 「ううううううの 「ううううの 「うううううの 「うううううううううう	お庭づくりに お手伝い致します。 ていれい/早く/上手/安い! 庭園・設計・施工・管理 人 野 告 大野 氏表者小 野 由 春 新屋扇町92-74☎28-4265	御食事処 萬八 江戸前寿司萬八 出前迅速 TEL28-2118	心のふれ合うオアシス あなたの 昭 石 ・サービスステーション 新屋石油合資会社	
最新の設備を誇る ・オフセット印刷 ・カラー印刷	<ul> <li>企画デザイン</li> <li>写植印刷</li> <li>カラー印刷</li> </ul>	文新 工秋 っなお	建築・木製建具・土木工事一式 株式会社	



## 秋田市 西 部 公

冬の青少年健全育成運動 ポ で参加 " 十二月十六日 や 地域 ま 活動 月三十 よ

の町内会や ●家族み あげ カ h なで軽 子 ルタ会などを工夫 ども会が中心となっ 51 運動や雪かきを 5 行 7 雪遊 いま しま び や よ -2 っ 灬

県・市議会議員と懇談会 ~生活環境について活発な意見~ くさの芽婦人学級

自由に学習

を選ぶこと

朝

.7

7

.

え

いタの

T

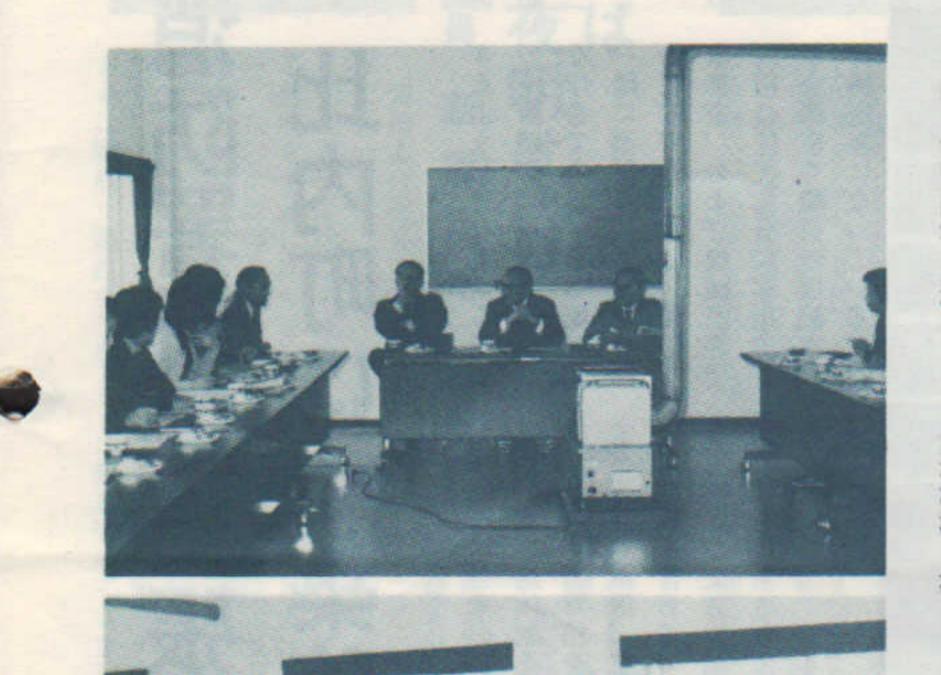
今年度 **取**選 級とし 問題 を進 は 戦的 12

地域を知る 人問題をか め二本しかな まで発展し、 を延長が将 れえ んの通

てそ

0

一人の県



昭和60年1月1日(4)

報 衆 5

第-57号

## 館 お

省エ へと発展 歩い って ドで完了 した。地域 車が 毎日 ない は台所をあずかる主婦にと の街づくりに対する関心は か、工事は三ケ月の予 きつ 僅か二十日とい かけもあってのことだろう ンと強まり、 かけで、 もの ネ問題も絡んで、 きく て通えるうちに、 も大きな問題だっ それ かと、 L した。このことが うちに何とかなら た。 に灯 からの強い働き 私たち学級生 う超ス 1) 質問が集中 油の高騰と 7 I これ ス R 定を た。 自転 1

分にも、 1 ことができた。 な 青写真と今年のそれ に二度目とあ 昨年よりス 公民館長の暖かなご助言 議さんの理解あ をもつことがで 今年も、 って X, ヨンをはっき て、新し びつ ピン 7 新屋の県議 12 って、 たり焦点が -けだっ きた。 りと捕え づく るご協力と トな学習会 昨年の とか重 りの それ た部 · 市 合 6 3 E

質疑応答の形で進め



毎日の 宿させ、 され 無駄 時間半 れたが の実態が報告された。 勤時間を<br />
考えて子どもを下 は一時間 であれば十五分ぐら フッシュは深刻で、普通時 るいろいろな問題が提起さ 5 きつく処が、ラッシ れた話し合 7 の多い生活を余儀な 生活の もか いる家庭もあるなど 家族別々に非常に 、時によっては一 中でも朝夕の交通 、る状態で、 中い で感じて の中では、 ユ時で 62 で行 出 < 63

なのだろうか。 すれ 新しい街づくり構想が実現 青写真をみる限りでは ば自然解消される問題 ••••

第

1, 11,

五月曜日は

勝平児童館

毎月第二、

四月曜日は、

た

0)

ŋ

の産業 たの 造成に 路整備 多く R 題 その 題 構想 松林 ことができた。 新屋高校までの通学路の 明も 団地に通ずる土手の街灯 変宕線の開通を目ざ. 常に充実し 答をいた、き、 現在は緩和に 2 十條パルプを含む新 問題・豊岩踏切り 12 下を流れる排水路の の質問が出たが 西中グラン あ -----・用地買収に の保護の問題 伴う砂防林としての った。 を急いでいる等の説 (工業) つに丁寧な説 ·除雪対策等 た学 そのほか宅地 習会 向って おかげ K 振興の計 から十 から . を 明 して道 その 6 や回 か も 4 む問 水道 北 問 2 つ非 面 屋 5 條 3

ただ

いてお

りま

.

上手な方は、

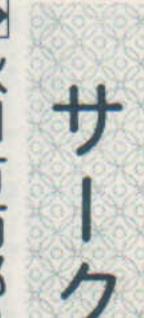
進歩を、

地域の方に見てい

思っ に、 でお を深 学習を続け、 地域を理解し 学級 して これ 手伝 xD. 0 私たちのできるとこ 一人でも多く からも 62 「目玉」 住みよ る して行 この学習を通 そ と 14 さの芽婦 町 の婦人 して きた して づく Z 関 63 3 心が の人 E 0

絵サ

後を受けて



 $\mathbf{N}$ 秋田市西部民踊同好会

ので 昭和四十 ください で、どうぞお気軽におい また、 + 一年になります。 - 八年七月に発足

秋田市文化団体連盟等に加日本フォークダンス連盟、 人、

活動を通して地域の皆様と と奉仕の精神を培うことを 公民館サークル

ム慰問を続けております。目的に、発足以来、各種文



どちらも、 2午後六時半~九時。 代表者 川辺 きょ 新屋比内町三の二十三 TELTATION 午前十時 正午



7 ル 毎月第一、

クルが、

◆籐手芸サ

時~午後四時まで。 代表者 浅利 TEL二八 三月曜日、西 昭子 五三五五

館まつりには、



子供の教育、

料理

一等につ

61

1)

合い、

笑

43

の絶えな

また、

籐を編み

ながら、

い楽しい

サ

n

C

す。

気軽に参加し

籐を編んで

みた

さい。

バザーでもと考えて

考えておりま さり、一度は

2 ル発足

ちぎり

絵サ

おぎり絵は、和紙をちぎり
、新しくちぎり
、新しくちぎり 万でも簡単にできますので せんか。 のなたも一緒に作ってみま 每月第二大曜日、西部公

氏館で十時一正午まで。 代表者 **TEL二八 し三三七六** 

って下絵に合せてはって

12

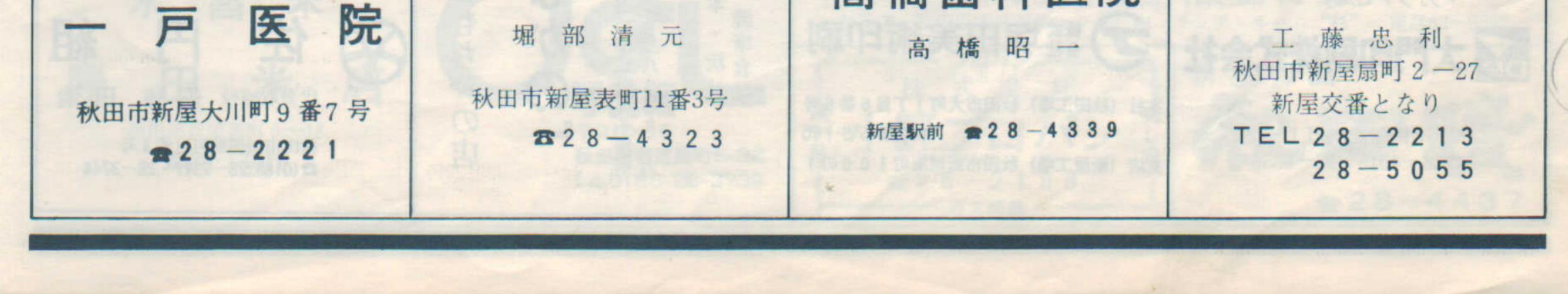
やさし

い手芸で

全く絵心のない

初めて

内科・小児科・皮膚科 <b>川 口 医 院</b> 保険調剤 川口薬局 秋田市新屋元町18-27 TEL 医 28-3325 局 28-2862 薬局 28-2881	<b>稲 葉 歯 科 医 院</b> 秋田市新屋扇町84-28 TEL 28-3032 28-3644	<b>三浦族科医院</b> 三浦捷也 秋田市新屋元町22-34 全28-2109	大いのでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、このでは、こ
胃腸科・外科・内科・レントゲン科	堀部歯科医院	高橋歯科医院	工藤歯科医院



第 57 号

Teo ある 同校 1. フランクフルト8/17~18 2. ウェルツブルク8/18 出指 3. ニュールンベルク8/18・22 建物が フル 「フルトに着い」の国際空港の にゆられ ドルフ8/18~23 x 公務員 五名) を感じ 各国の青年 は全国各地 田からは 5. ローテンブルク8/21 加 たか 78/20 5 7. 0 イ 五 3 + 숲 ∧ >8/23~24 8. ベルヒテスガーデン8/24~29 度 起 0 9. # ルッブルク8/25 秋田市青年海外派遣団員 と九才の と8/29~30 > 8/30 11. N 少女ア 1/8/31~9/1 12. 18 れ飲 フランクフルト市庁舎の「皇帝の間」にて(左下) ブリュックナー夫妻、アニアとニュールンベルクにて(右下)

は、 始めは無 市民との

に溶け込

本場のビ

自然の

Ш

語の辞

五千

へるビャ

ために

別れ

----

い思い出を胸に、

各家

の訪問した 妹都市で

の交流が なが 制限 ンを

城を

の居酒屋でア

の文化、

111

病院

に囲

ビテ

ガ

Ξ

るジャパ

五日間

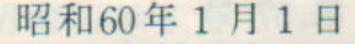
れた。ま

報

衆







3 ×	4	順位
×	~	
	0	2
0	0	1
/	0	3
×		4
	×	×

中村予選		中	- 表町	11	羽	л	九百日	八	田村	會田
	1	2	3	順位			1	2	3	順位
1豊 岩		×	×	3	1比	内町		×	×	3
2中 村	0		×	2	2 梢	田田	0		0	1
3 33 11	0	0		1	3中	表町	0	×	/	2

たが、 田楢田を制 た。男子の ※男子の部 高美町西部地区を 月 三位決定戰 決 勝 戰 --+ 抽選に涙をの 11 新屋地区代表四強独占!! 部では N -では、 し優勝 大会が開催された。 H 表町 西部地区女子バ Ð Î を 新屋地区代表が他を寄せつけず、 昨年 み羽川が優勝を手 ~ った。 鉄道学園体育館において第二回西部地区綱 豊岩小、 優勝の豊岩が、 羽川アベ (女子) トで高美町が破り、 女子の部では、 中学校体育館におい 力を出せず予 西部地区綱引大会 ッ 昨年優勝 V 涙 いトフの切 優勝 優 1 14 を飾った。 勝 朩 四強を独占 選で敗退、 0 て第十五回西部地区女子家庭 甲表町が む ル 大会 決勝は、 引大会が開催され 同率首位となっ 決勝では、 羽川が八 1位~3位は抽選の結果 業 設 総 合 建 電気設備設計施工 人長 谷 部 建設株式会社 S 市新屋扇 0188(28)6000(代) 秋電話 番 26 号 電話(28)4328 26 田 町 株式会社 自宅 猿田電機工業所 電気設備工事施工 電気設備工事施行 公水牛乳 代表取締役 猿田 四郎 <sup>有限</sup>加島電気工事店 (...) 横山電気工事店 日吉販売店 十条構内事務所28-1855 Morinaga 秋田市新屋元町5の4 秋田市新屋元町19番4号 秋田市新屋日吉町9-7 ☎28-2265 TEL 28-3118 · 28-4325 橫山治郎 ☎28-3532 日吉神社前 28 (0188) (28) 4037 · (28) 4264 湯沸器の修理は ガス器具(LP、東部)販売修理の店 各種アルミサッシ・ 日新プロパン(株) 板ガラス・ お任かせ" 稲葉整形外科医院 大板カガミ工事一式

決勝トーナメント 20													
2	0	0 2											
高美町	愛宕町	県営住宅 大川町											
予選Aブロ	ック	Bブロック											
高美町	2 勝	爱宕町3勝											
松美ガ丘B	1勝1敗	楢 田 2勝1敗											
石田坂	0勝2敗	中村一区 1勝2敗											
		豊町 0勝3敗											
Cブロック		ロブロック											
県営住宅	3 勝	大川町3勝											
八田	2勝1敗	前 郷 2勝1敗											
朝日町	1勝2敗	内浜田1勝2敗											
下浜	0勝3敗	松美ガ丘A 0勝3敗											

雄 氏

な (秋田市浜田 木 康 住

山本語の

八月二十

一三日、

佐



A

は

誰

と素直

ねること

が

る。



~ の登山 共同 急流 がら

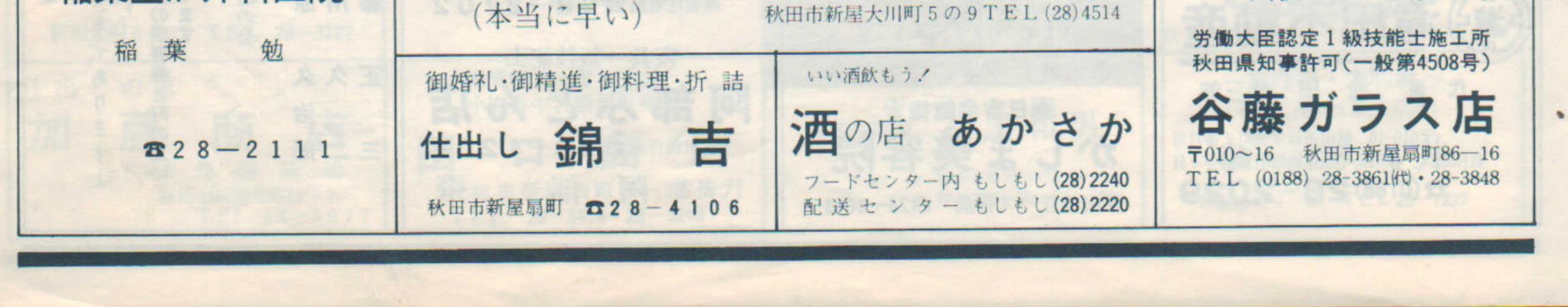
生活が行な た。

を見学 帰路に 1

温かさ 屋な面 ぎら 見たよ がんばり to, うな 負け 5 すば

ではな が強い 気が を見 など、 な気 であ せて 本 業 だろう 西欧 よる な国の 2 経済力 諸国 か。 のよ もの

		-	
	H	-	П
			-
	-		-
		0	
		7	



# 新屋の今後をさべ 新屋町内

研修会

新 連合 研修会は、 **俊**六時 去る より れた

> 修が世 太田静史氏 市役所都市 発展に 課長補佐 て研 かげ

世紀 初 す秋田市の総合

開通等

5る新屋の

変化

新屋町内会リーダー研修会

5

説明が われた。 都市計 な点を紹介する の開通 屋地区 と協 七号線( 価は昭和 議が行 田市全 の計画

助役)

は

秋田市体協副会

にあた

運営から

長と

秋田

全体のス

選手

強化

夷と

もスポ

秋田の底辺

17

体

協

から表

ツ振興に尽

され、

名

n

拡大に寄与された功績に対

田村

信雄氏

賞を受

られ

関係者や新

任し

7

秋田市

ち多

2

0

が新屋町

111

2

2

校のコ

スポ

2

n

ま

7

ツか

ポ

ツ賞受賞に

船山、池田、大島、熊地

屋ス

界に

喜びが満

満ち

30

船

忠重氏

(秋

田市第

-

4

年

はま

秋田

ために尽

5

従来の また新空港 父通渋滞は大幅 る予定で ある。

安で の架橋 2 雄物 の雄物 米る 新橋 自が雄物 川架橋 12 との連絡道も出 開発 整理 位工事中 階であ 件も重 重要課 着工の 関係で 羽越線 いる。 に二本 水道

合 0 水路 今後私 プの廃 出され 要で 中で の精 化 り残し 、現在 (桜並 力 ス

新屋男子

L

堂

、秋田市民大運動会、



運動会は、

七日

八橋競

を象徴す

る強さであっ

た。

秋田市体協

-周年記念

堂々とテ

を切っ

た。

=

----

環として

の秋田市民大

さに今日の新屋のスポ

7

場で開催

され

た。

わ

が新

ス

3

0

鈴木勝治郎氏

を代表した男子

F

五十

团

地

)は、

R

ムは、

予選・

決勝とも二

テラ

ンち

Ľ

日し、終始

合図と共に飛び出

を圧倒的に離り

昭和60年1月1日(6)

第 57 号

**三走は佐藤充氏(三十代・** マアンカーにつなぎ勝利を

一走は大 他を圧倒 4 な ムで を奮 位以下 島亮一 P はぼ逃げ 三走に た。 なフ 氏 切 更 れに る引き いた ムで 代

5 治二十 の著書 は明治 知る が Ħ. 成 残念な 索誌 ・二十八 もの ます が らそ と見 0 7

氏の曽祖父安部清左衛門氏 「成 村 索 誌

部門で 屋陸 友会のその発足は たび秋田市体 9 n ð た。 the 4 底辺の 連営に この 至るま 応たび秋田市体 のたび秋田市体 協 大 友 N 組織 は団体の 大会の企 に尽く 表彰さ の確 20

また氏

人格

市体

7 あ 知る た  $\Rightarrow$ 

條建産勤務) 推さ 3 たび秋田市体協 V. た新 代表 た熊地 された れ、 屋体協発足に 万場 新屋体協の は る野球・ 体協発足の と苦労さ 致で 春 人で かけ氏 2 初 か る T

表彰さ を確 この 室を は、 人も

月協会会長) 大島勘 九郎氏 前新 屋体

13 る。

振興に は船 と実績 からも 池田氏は長 尽力さ が買わ 氏と同様 表彰され 陸上競技 その



教育次長)

は去る奈良国体

はあ

2

たが

氏の

努力

池田正氏

育委員会

歴史の

浅

ボ

お

7

陸上

競技界の権

威ある秩父宮賞を受賞され

にあ

たり表彰

された。

ルの

組織

化に

市体

協

Ŧi.

十周年記念

勤務)は

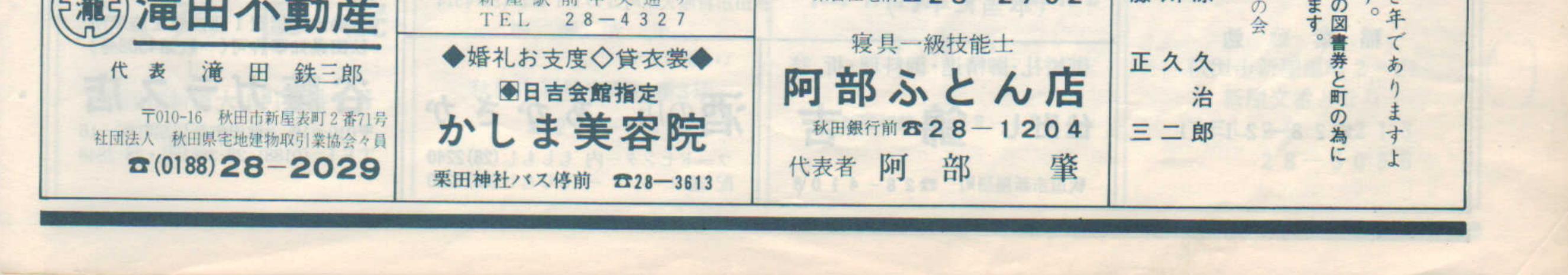
市

0

報

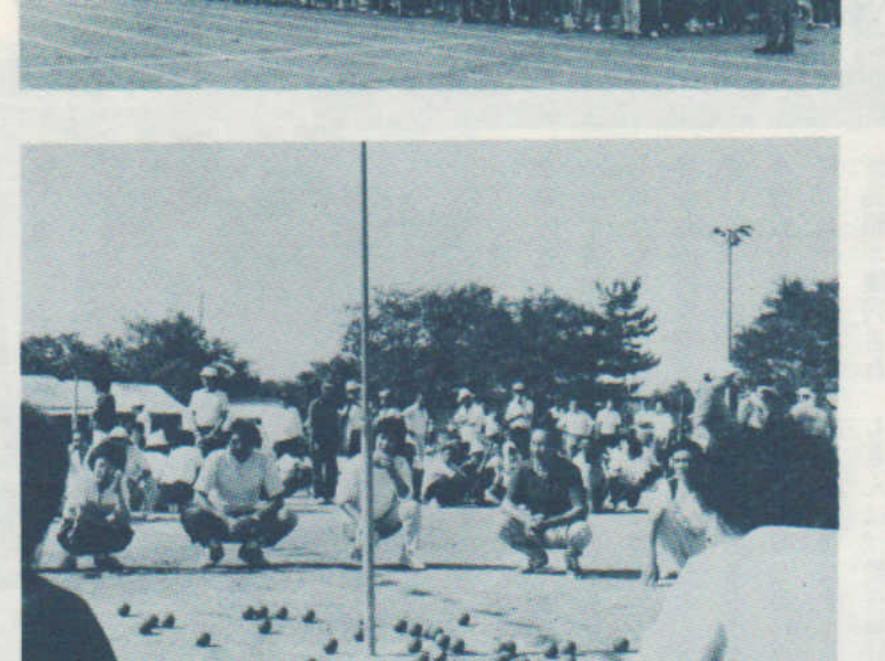
衆

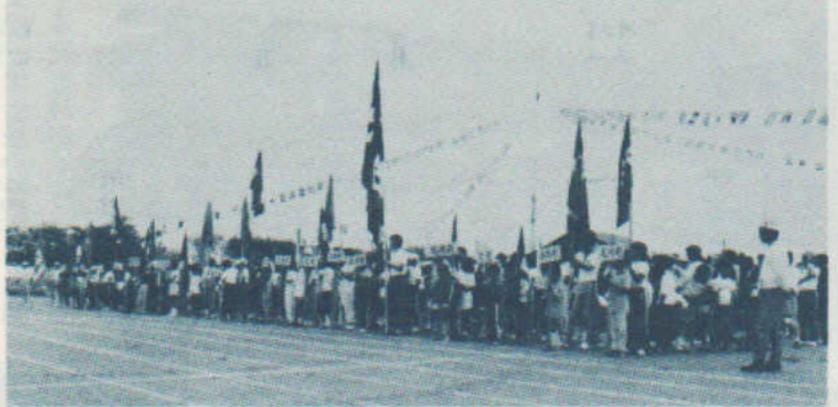
2	12 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	で、 定 で、 先 部 の 所 在 が 期 の が で 、 た も も も の で 、 し い ず こ に 役 に で 、 に し い ず こ に し い ず こ に し い ず こ に し い ず こ に し い ず こ に し い ず こ に し い で し も も の で た も り の で た し い ず こ に し た い う の た い う に し た い う に し た い ろ し ま す の で 、 い ろ い ろ と 情 一 、 い ろ い ろ と 情 一 、 い ろ い ろ し ち ち う い ろ と ち し ち い ろ い ろ と ち し た い ろ い ろ と ち し ち 、 の た い ろ ら ち ち い ろ い ろ い ろ い ろ ら い ろ い ろ ら い ろ い ろ ら ち に い ろ い ろ い ろ い ろ い ろ い ろ い ろ い ろ ら い ろ ら い ろ い ろ ら い ろ い ろ い ろ ら い ろ ら い ろ い ろ い ろ い ろ ら い ろ い ろ ら い ろ ら い ろ ろ の の ろ の ろ の ろ の の ろ の ろ の ろ ろ の ろ の ろ ろ の ろ ろ ろ の ろ の ろ の ろ の ろ ろ の ろ ろ ろ ろ の ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ の ろ の の い ろ ろ ろ の ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ ろ	日本 でしていたものである。また。 運営されたものである。また、 校、秋田西中学校から秀れ この 表彰となったのである。その たく受賞されたものである。その たく受賞されたものである。その たく受賞されたものである。その たく受賞されたものである。 その たく ひょう いん	た。 現在は新屋体協が運動会た。 現在は新屋体協が、その前方、家質的には十数年間から 町内連合会が主催となってなされたものであるが、 その前には十数年間	ているが、この運動会の とたををする で第十七回を数 の たいるが、この運動会の
	Валоникание       Алание         Валоникание       Валоникание         Валоникание       <	電話28-510で御注文 御家庭にお届けします (鮮 類・和菓子・赤 飯・ちんもち) つるの子もち・すましもち・三色大福他 (有) 本 今野もちや 新屋田尻沢 ※ 協働社、フードセンター新屋店・ 仁井田店もよろしく御利用下さい。	这個は 一個では、 一面では、 一面で、 一面では、 一面で、	東京近県及在京新屋 副会長間	2011年1月11日 2011年1月11日 2011日日 2011
	地域の皆様と共に歩む 宅建免許/県知事(5)第387号	ッノダ・ブリジストン自転車 ホンダオートバイ 加藤自転車商会の 新屋町前中中通り	酒・たばこ・総合食品 (有) 阿部商店 県営住宅前番28-2702	出身者と縁 古者 藤川原	同努力しております しております



		and the second
順位		総合得点
1	爱宕町	33.6
1	比内町	33.6
3	沖田町	33.3
4	南团地	32.3
5	市営住宅	31.8
6	大川町	29.6
7	駅 前 町	29.5
8	南新町	29.0
9	高美町	28.4
10	田尻沢	24.2
11	北新町	24.0
12	縁 町	23.8
13	中表町	22.9
14	下表町	18.5
15	関 町	18.4
16	十條団地	18.4
17	県営住宅	17.8
18	関 町 後	17.5
19	笹 町	16.7

(7) 第 57 号





### 報 衆

### 昭和60年1月1日

## 第 17 回新屋町民大運動会

### 有 余 0 田 民 空 る

愛宕町 と比内 従来 こほし 町 変らない 優勝分 け

三を数 たの 表で

内から

走を

数值

で優勝が 点で さで 優勝も同 みという

」な激し

六日

スポ

会に お礼します。 通算六回 ての記録 To

n.	成績は次の通し	ものである。	盛りあげたい	来年はもっと	会だったか、マ	小く明急なナ	とようショフ	出場チームが 田	第八宗木代子 -	F小学交本等 フレ		会は十二月二		子どもは	新屋綱引				3		1			0		L		11		2		1				県	田尻	第五回合同	
順位	大		(9	3) шт	-11-	. 8	£ (	(男)	-	F-2 F		(女)		男田	大会			0	L	2			5		0		Г		1		3	-	2	1	,	住	沢	親時	14
<b>優勝</b>	TT E	尻	沢	ш <u>1</u>	中		新表	町	1	-	新	町		とた				hin	Г	-		Г				٦		Г	4	Г				9 月 23		を出		野球	
3 位	<b></b>	ali I	Ę	町	馬尺	1	前	町		þ	表	町		北			Ŷ	<b>ф</b>	県	,	 大	\$	緑	T	阿	- 愛	図	 市		高	 	1	比	23日開催		制す		大会	
以下	高市			町住	1	1		住町町		Ħ	日本の	住		新町			F	Ħ		J	11	まひろ	四クローバ	E	Ħ	宕			尻	美	新	î	内	催 ~		9			
山秋田市	市山	Ŧ	6 Т	目	2 -	-1	078	·23· (大	<b>一1</b> 丸ヒ	017 ()L)		1 秋自		内 あ わ家 市山王( 市新屋村	<b>室調</b>	<b>査</b> 2-		事子 (大	务月 - 10 丸ビ	17 17			おい	4	い森	永/	丰乳	りに 一			07	ジ	カラ	事は	<i>ດ</i> :	会加	四盟の	ŧ	•
太	昔な良新屋	ß	럳	ī	雨	Ð	兏	古	1			M		建新	き建築 発設言	+事	務所									大	Ц		猛	Ŧ	010-1	6	秋田	<b>フェ</b> 市新 8:00	屋勇	東田	ÐJ13	-10	
美	7	ア!!	着シマ	ヨン		-7	7 の		1:	2			2	秋日	日市新	屋松	高美町	ш 2-	-53	尚		環	木工 境 資	<b>備事</b>	業					寿	し専		1	新鮮な場合	3	1	自慢		

新屋卓球大会

高

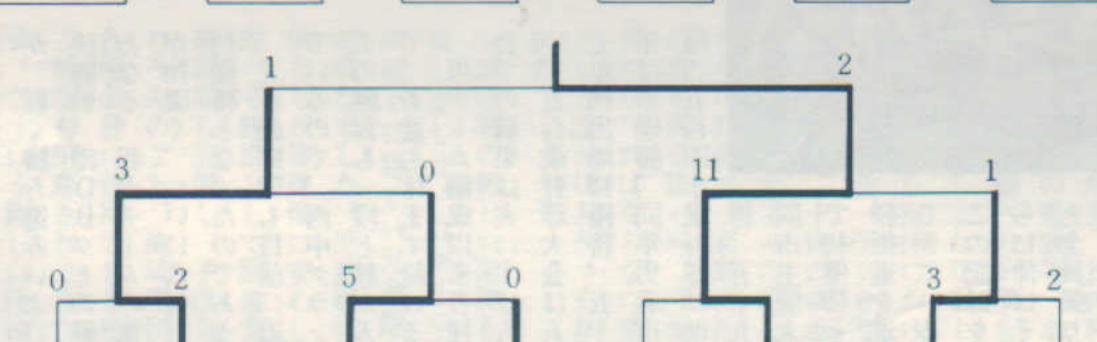
南

沖

田町

A

に 栄冠(団体)



佐藤京子 n 三位は岡田得美 それぞれのチャンピオンの 愛宕町と沖田町Bとなった。 紀美子(愛宕)の決戦とな 子は熊地ケン(比内)と鈴木 忠(沖田) 座を狙った。 女子六名の出場選手の間で 町後)の決戦となり、 のストレート勝ちとなった 個人戦では男子十四名、 熊地が勝った。三位は ,(愛宕)。 と佐藤勝司(関 結果は、 (沖田)。女 安藤 安藤 0 会だっ 日(田)、 出場チ 新小学校体 り。 会は十二月 来年はもっ

た。二位は関町後、 沖田町Aが優勝を勝ちとつ 三位は

た。 沖田町A 勝の行方がわ 戦となったが、 田町Bの五チームの間で争 町、関町後、 民館で行われた。 とした激しいゲー 力が接近し、最終戦まで優 少いため、 一敗となったがセット数で われた。試合はチ 団体戦は、 結局愛宕町、 の三チ 総当りの 沖田町 比内町 からず 各千 関町後、 ムとなっ ムが三勝 混とん ム数が A、 沖 愛宕 ムの 17

町

町

15.1

13.7

鳥

20

21

上表

木

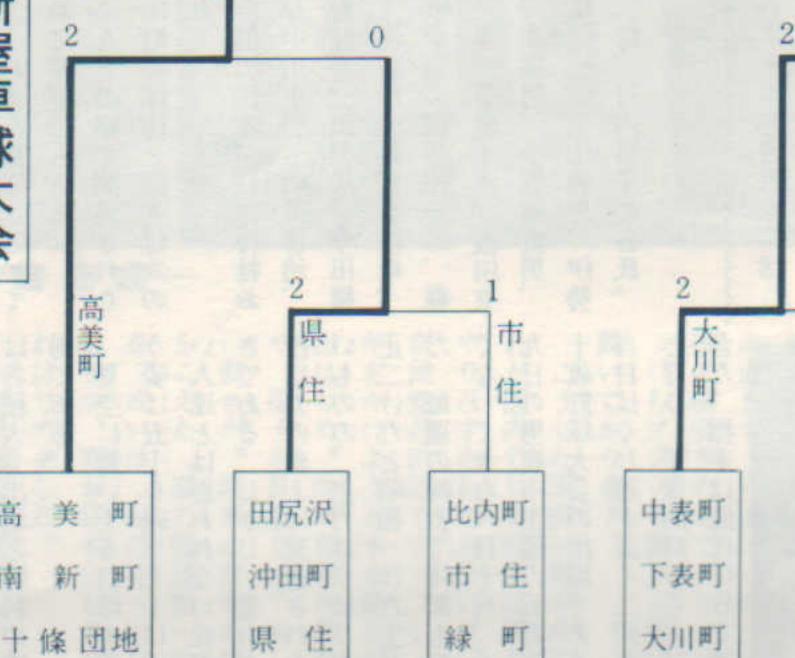
一月十 第四回新屋卓球大会が、 八日 (日)西部公

個人は安藤

(男)

· 熊 地

女

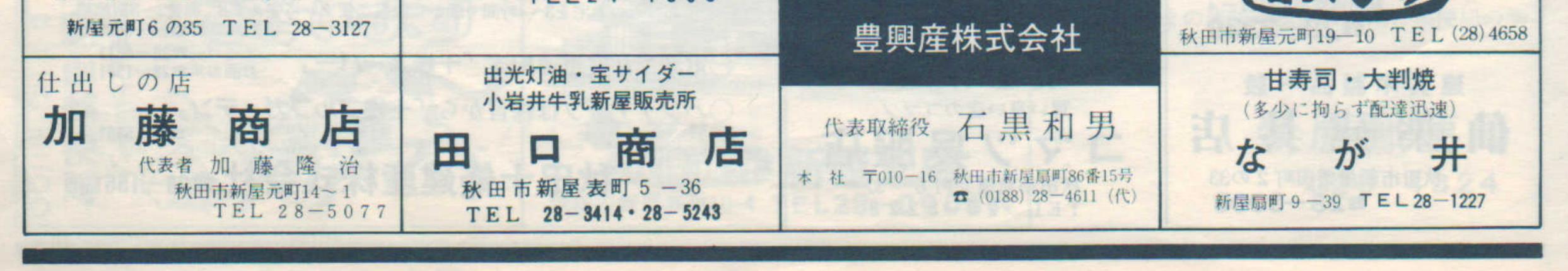




大川町を二対一で破る

高美 春 に町続き 優 勝

第四回新屋バ L ーボ 1 ル大会



た記念誌 00 00万 学校に備 0 しは日新 た 14 体的 3 教育 山津 を発行 は、 円

惠先生

0

小学校

た。

する

0 る 7 が 先輩 なま 屋 達が U は新屋の 100余夕 る認識を 小学校に とで、 子ども きたい と念

に幾多の 周年 諸先輩 の間に

de.

ま

-----

○周年記念

0

その

事

業実行委員会

な教材

森

本

読

春

20

H

新

小

学校P

T

A

会長

第 57 号

記念事 63 年 記念行事 が誕生 は昨年 たが 12 た を行 ○周

## 日新小学校創立 記一 業周 にご協力 力を

ることに

2

たこ

佐竹 を受け iΦ 神社

もので

本読春

.

石

黒

1

木

根

田京

.

無

嵯

幸二

.

加藤

佐

----

郎

森

.

12

佐藤鉄太郎、

高

山尚、

2

前年

0

高

橋努

小笠原

寅男

.

このよう

物館

た子ど

橋徳

-,

Ш

義忠、

T

お祓

郎

内

百

7-

0

各

氏伊勢

広高

形

5

衆

報

2 伝法 長 祭 E 0 5 

よ

2

っかり

毘

島

は

全町 統に るさま この

歴史と

盛

9

鹿島

挙げ

屋

国立歴史民俗博物館

大学

他の関係研

とは極め

名誉な

らと

70

る

る

2

とを目

毎年二

初れ

と共

夏

鹿

島

船

歳

野

2

2

塚

慶四郎

査研究を行 史民俗 公開す 00年 歴史資料 歴史を 歴史民俗 63 考古資料 れるこ か に関 博 歴 3 保 2 to 2

### 昭和60年1月1日(8)

屋の 時の 協力 12 n め 0 2 至 ep る るところ る 船 小学生、 (大人 神社 は ろ p 0 た To そ ~ せ 12 中 0 祈願を託 響き る の指 学 鹿 生らに 島船 児 内 渡る その は を へ導 新 2 は は .

極め こと 祭そ 次的な 3 知 者 鹿 た 島祭 n 12 幸運で どの よ な ろ 屋 ま 島 も 62 0 2 ~ 2 63 0 船 た 0) 由来、 解 付 が 県 무-収穫 晚学 2 あ 新 陳 内 係 3 12 とか る z ま 列 屈指 屋 が さ 2 起源そ t n To 者 0 そ るか 鹿島 n あ 5 や 0 n 0 2 た n 経 新 関 7 3

新屋 通 野 び中川正男 一部公民館 源 の団 -体 村 . と個 仙葉善治 忠、 日吉 人 一神社お 今田 は 次 福 0

政時代に

5

入

2

17

る。

3

も

0

0

部分

1º

され

祭

りの

0

とな

独特

17

30

は

15

ま

歴史、 皆様 真をま 金 躍 た 代 内 tr 活 5 L 中 容 12 0 ただ 12 Z ま 動 お 0 0 は当 とや日 願 12 す じえ 新 卒 名 0 屋の 業生 き 63 申 た 事 0 な を 業資 ろ ŧ 歷 が 0 1.2 5 史 げ ま も 界 金 編 など 学 0 L 3 集 と Z 0) て 校 Z 校 S. 協 募 時 写 活 0 は 12 

え

つけ

To

絵画

拶 新 西 E ま を交 To な 屋 姿 中 5 天 Π 3 1 新 休 F ラ 息を なが 2 ラ 2 5 E 18 る 木 В 陰 0 る 0 1 そ 午 12 の面面 = E. ろ 木 車 と挨 座 3

は各 Ξ 3 であ 毎週 を 趣 頃 3 P 味 7 を 大会出場 n 5 と健 -7 時 と勝 るが 問 暑 を兼 0) 20 以上 よ あ 12 \* 盛り 利 ね 10 ての 0 本 気 0 5 お 獲 音 を 互 練 0 13

正 合だ。 投球 さで 12 姿は五 な 人達 夏空 は 毎 あ 2 12 週 る 2 は 大会の じ運が良く は 昭和 思 た を過 62 上る白 能 は見逃され 出 代 時 催 C n ぎ は 0 B か 場 0 40 な () t 球を追 ちの 五百 調も C た生 走 い元 は C ある 1) 力 E 試 戰 運 24 n な 気 近 良 ÷ 2

> 風呂 単に だ 尝 12 習 場 決 th 本 良 を à 海 勝 試 合が 後に 12 る 無 に わ あ 5 筈 な だ あ 飛 宴 h 2 び出 る 숤 路門 試合 た  $L_{\lambda}$ 始める頃 事 12 各自 が仲 だ 到 は 3 大館 程 る 著 か 太 る ~ 00 陽 は 5 2 事 市 H h

決勝戦 初 2 優勝 物 なる。 0 0 五百歳野 練習 凄 るの 軽 な 港 との 0 5 B な E 中 A 戰 熱が C ラ あ 12 对 0 0) 迫 3 Ŧi 奮

催 年 会で 七年 0 出場初 百 四 優勝 年 男鹿 会は 続け ば 各 Ŧ ti 5 る



恵 歳野 勝 5 に伸ば は主 初優勝 ま 不 破 きて 市 街道を進 だが 員張 神岡 球は 記録 主催 五十 た。 2 な 選 町 る 進 2 15 と 大

来こに手敗戦に切うさ 。ん優会年優主八十し大。つドつ。で闘いよう夜ロ 賑隠節程明一急営がに門の ちためて味うと共に、社長 で、一同は優勝の喜びをあ し、社長 ー風呂浴びる。 「風呂浴びる。 に宴会場に集り着 祝いとして、不老長寿を祈 車窓から実り豊かな田圃 った。早速浴衣に着替えて り来て、# さん、ホテ ら一手に引 一風呂浴び 手踊り 灾加 喜ばし もたけな 舞台での 選手の諸氏何を夢見 - FK 001 3 アルの芸人さんと EY 、ぐ容姿はなんと き受けるEさん 余興も始まり宴 、 黙っていら 川原の深緑・ 前の試合の事 を去 温泉 民謡歌謡 T いる

